

1. 授業の概要(ねらい)

私たちは、ことばを使うことで意思疎通を行い、社会生活を営んでいます。ことばの形は、いつ、どこで、誰と、どのような経緯や目的でやりとりをするかによって、様々な異なったあらわれ方をします。この授業では「言語生活I」で学んだ言語と社会の関わりに関する基本的な知識のもとに、特に現代の日本語の使われ方の特徴について、具体的な事例をもとに、実践的に学び、自らの日本語の使い方について、客観的・理論的に分析できるようになることをめざします。社会や個人の中で起こっていることばに関わる「変化」(ら抜き言葉・若者言葉や流行語・アクセントの変化・敬語・方言、打ち言葉)について、どのような態度で対応していくかについて自分なりに考えていきます。

2. 授業の到達目標

この授業はディプロマポリシーの中で、特に「教育にかかわる原理論を体系的に理解している」ことおよび「社会人として必要なコミュニケーション能力を養い、職業人として必要な使命感や責任感を身に付けている」の二つの習得をめざすものです。そのために、具体的に以下の三つの目標を掲げます

1. 現代日本語の使われ方の特徴について、その背景や関連する概念を十分に理解した上で、それを具体的な事例を使いながら自分の言い方で説明できる。
2. 1をもとに自らの言語行動や他者の言語行動、また特に教育現場でのやりとりについて客観的・理論的に分析できる。
3. ことばを使う事に関わる変化について、その背景や影響を客観的に分析し、社会人・教育者としてどのように対応していったらよいかについて考えることができる。

3. 成績評価の方法および基準

1 平常点 (授業への参加、課題への取り組み): 50%

2 中間のまとめテスト、最終のまとめテスト: 50%

正当な理由なく、5回以上欠席した学生には単位を与えられません

4. 教科書・参考文献

教科書

田中春男・田中幸子編著

1『よく分かる社会言語学』

ミネルヴァ書房

5. 準備学習の内容

このクラスでは、教員による講義だけでなく、ペアやグループでの話し合いや個人での作業をしながら学んでいきます。自分とは異なる背景を持つ人と対話することは、新しい学びや気づきを与えてくれるだけでなく、教育者・社会人としてのコミュニケーション能力を習得するための良い機会です。指定された教科書の章や参考文献を事前によく読んで上で授業に参加しなければなりません。授業中の話し合いや作業の結果を毎回、ワークシートに記入して授業の最後に提出しますので、クラスメートとよく協力し、積極的に参加する姿勢が求められます。

6. その他履修上の注意事項

1. 各自、真摯な態度で授業や課題にのぞみましょう。
2. 遅刻、早退、欠席は避けましょう。
3. 第14回目の授業はLMSで行われる予定です
4. グループやペアでの作業には、相手を尊重しつつ積極的に参加しましょう。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--|
| 【第1回】 | オリエンテーション、グループ分け、授業の概要・目標を理解する。グループのメンバーについて知る |
| 【第2回】 | 言語生活Iの復習・社会言語学の領域・言語の変種 言語生活Iで学んだ社会言語学の基本的概念について確認する(確認する(第1章)) |
| 【第3回】 | 言語習得・外国語教授法について基本的事項を習得し、日本の英語教育・日本語教育においてこれらがどのように現れるか分析する(第IX, X 章) |
| 【第4回】 | 発話行為・協調の原理について基本的事項を習得し、これらを用いて自信の日常会話の進み方について分析する(第XII章) |
| 【第5回】 | 英語の変種・黒人英語・ビジン・クレオールについて基本的事項を習得し、日本人英語・自身の英語について分析する(第VII, VIII章) |
| 【第6回】 | オノマトペ(擬音語・擬態語)の種類・分類・オノマトペのオノマトペについて基本的事項を習得し、これらが日常会話においてどのように用いられているか分析する |
| 【第7回】 | 第1～6回目の振り返り・中間のまとめテスト |
| 【第8回】 | 敬語の分類・敬語の間違いについて基本的事項を習得し、これらが社会生活においてどのような機能を果たしているかを分析する |
| 【第9回】 | 敬語の変化 敬語の現代における変化について基本的事項を習得し、これらが社会生活においてどのような機能を果たしているかを分析する |
| 【第10回】 | アクセントの変化 現代のアクセントの変化について基本的事項を習得し、自身の言語生活におけるアクセントの使い方を分析する |
| 【第11回】 | うち言葉 うち言葉の位置・LINEのコミュニケーションについて基本的事項を習得し、自身の言語生活における打つ行動について分析する |
| 【第12回】 | やさしい日本語・日本語教育について基本的事項を習得し、これらが社会生活においてどのような機能を果たしているかを分析する |
| 【第13回】 | 雑談 雑談の定義・目的・分析について基本的事項を習得し、これらが社会生活においてどのような機能を果たしているかを分析する |
| 【第14回】 | 第1回～13回の授業で学んだ社会学の基本概念と特に現代の言葉遣いの変化の背景や経緯についての理解を確認し、自分の事例を使って説明・分析できるようにする(LMS) |
| 【第15回】 | 全体のまとめ・復習・最終テスト |

